

### 3 居宅サービスの状況

#### (1) 利用状況

平成29年4月審査分における平均利用率（居宅サービス受給者平均給付単位数の支給限度基準額（単位）に対する割合）を要介護（要支援）状態区別にみると、「要介護5」65.3%が最も高く、次いで「要介護4」61.6%、「要介護3」57.9%となっている（図4）。

また、要介護（要支援）状態区別に受給者の居宅サービス種類別の利用割合をみると、（介護予防）訪問看護は、要介護（要支援）状態区分が高くなるに従って利用割合が多くなっている（図5）。

図4 要介護（要支援）状態区別にみた居宅サービス受給者平均給付単位数・平均利用率

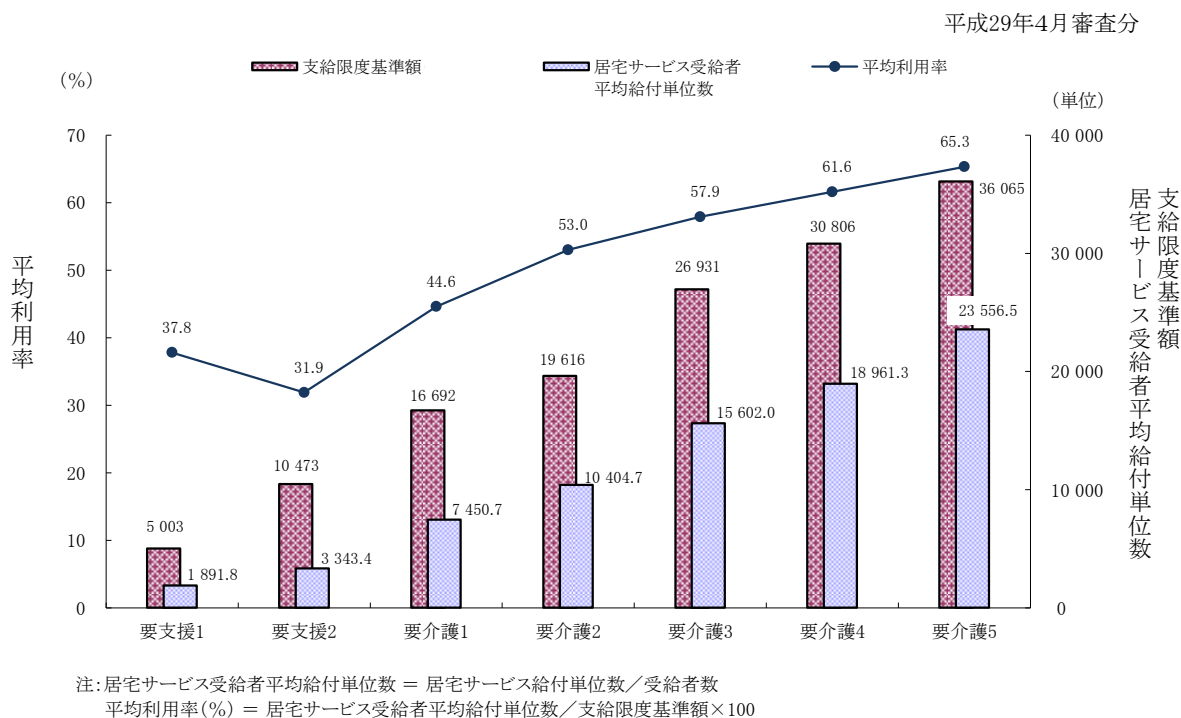
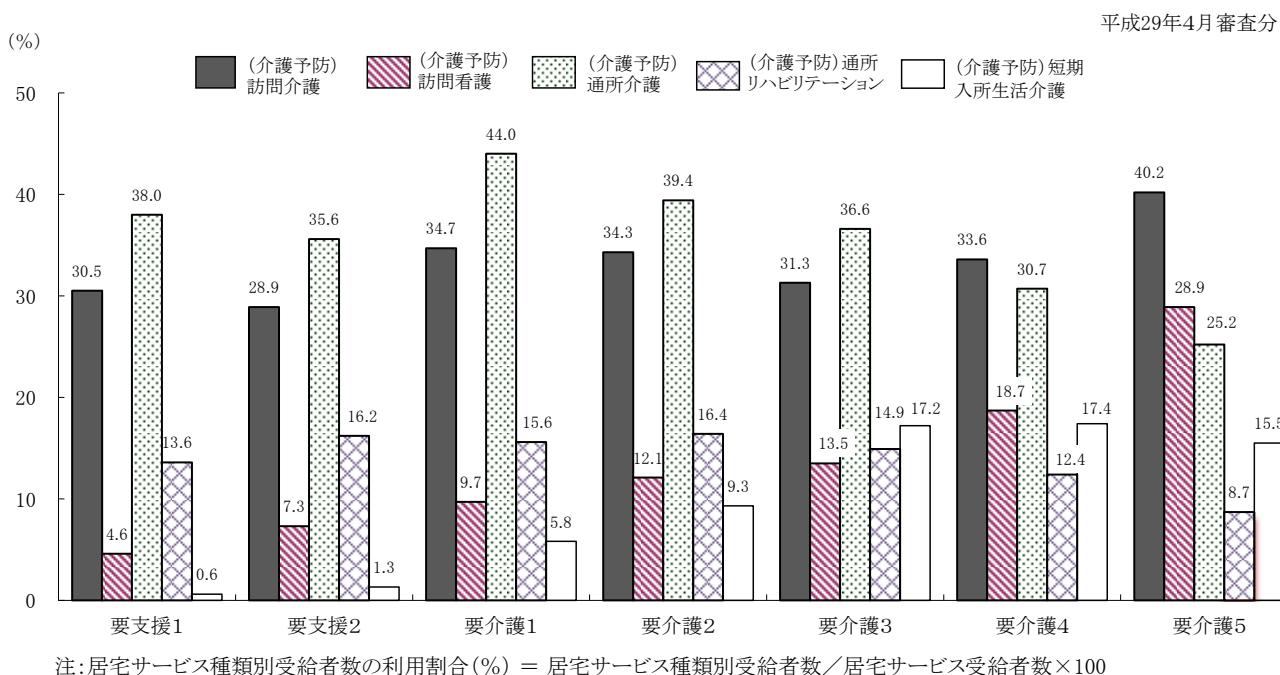


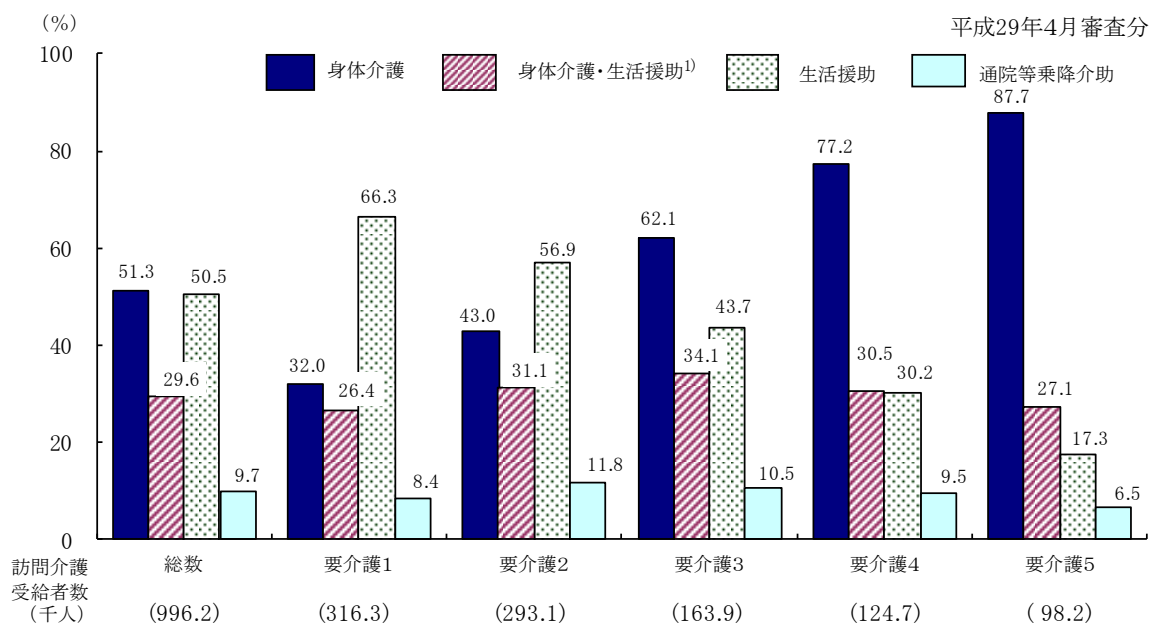
図5 要介護（要支援）状態区別にみた居宅サービス種類別受給者数の利用割合



## (2) 訪問介護

平成 29 年 4 月審査分の訪問介護受給者について要介護状態区別に訪問介護内容類型の利用割合をみると、要介護 1 では「生活援助」66.3%、要介護 5 では「身体介護」87.7%となっており、要介護状態区分が高くなるに従って「身体介護」の利用割合が多くなり、「生活援助」の利用割合は少なくなっている（図 6）。

図 6 要介護状態区別にみた訪問介護内容類型別受給者数の利用割合



注：訪問介護内容類型別受給者数の利用割合(%) = 内容類型別の受給者数 / 訪問介護受給者数 × 100  
 1) 「身体介護・生活援助」とは、身体介護に引き続き生活援助を行った場合をいう。

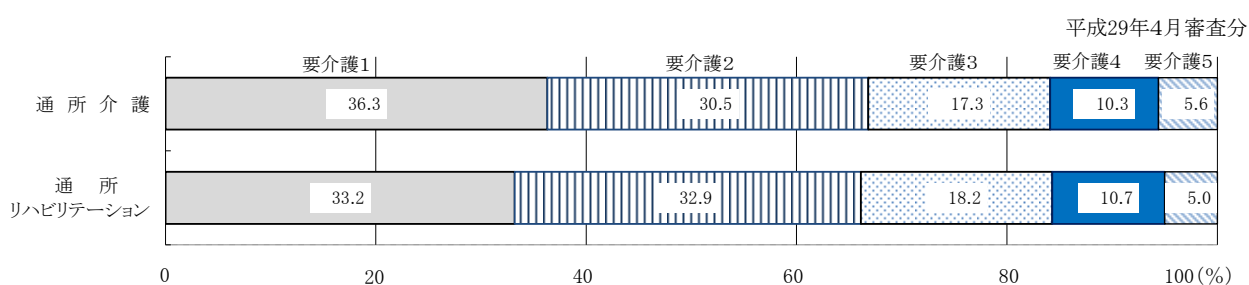
## (3) 通所介護・通所リハビリテーション

平成 29 年 4 月審査分の通所介護と通所リハビリテーションの受給者について要介護状態区別の割合をみると、「要介護 1」～「要介護 3」の合計が全体の 8 割以上を占めている（表 7、図 7）。

表 7 通所介護—通所リハビリテーションの要介護状態区別受給者数及び割合

	通所介護		通所リハビリテーション	
	受給者数(千人)	構成割合(%)	受給者数(千人)	構成割合(%)
総数	1 105.0	100.0	427.8	100.0
要介護1	400.8	36.3	142.1	33.2
要介護2	337.4	30.5	140.7	32.9
要介護3	191.5	17.3	77.8	18.2
要介護4	113.8	10.3	45.9	10.7
要介護5	61.6	5.6	21.3	5.0

図 7 通所介護—通所リハビリテーションの要介護状態区別受給者数の割合



(4) 福祉用具貸与

福祉用具貸与種目別に、1年間の単位数の割合をみると、「特殊寝台」が29.6%、「車いす」が17.0%となっており、それらの付属品（「特殊寝台付属品」及び「車いす付属品」）を含めると、特殊寝台及び車いすの貸与が全体の6割を占めている（表8）。

また、平成29年4月審査分の要介護（要支援）状態区分別件数の割合をみると、「体位変換器」や「床ずれ防止用具」で「要介護5」の割合が多くなっている（図8）。

表8 福祉用具貸与種目別にみた件数・単位数

	件 数				単 位 数			
	平成28年度 (千件)	構成割合 (%)	平成27年度 (千件)	対前年度 増減数 (千件)	平成28年度 (千単位)	構成割合 (%)	平成27年度 (千単位)	対前年度 増減数 (千単位)
総数	86 945.0	100.0	81 301.5	5 643.5	31 011 002	100.0	29 442 752	1 568 250
車いす	8 258.9	9.5	8 053.2	205.7	5 275 054	17.0	5 161 908	113 145
車いす付属品	2 966.4	3.4	2 848.9	117.5	543 513	1.8	521 844	21 668
特殊寝台	10 336.2	11.9	9 967.4	368.8	9 192 725	29.6	8 960 706	232 018
特殊寝台付属品	29 846.2	34.3	28 750.8	1 095.4	3 913 360	12.6	3 797 004	116 356
床ずれ防止用具	2 881.4	3.3	2 852.7	28.7	1 851 217	6.0	1 838 267	12 950
体位変換器	391.1	0.4	360.9	30.2	80 726	0.3	72 333	8 393
手すり	18 364.5	21.1	15 988.4	2 376.2	5 311 785	17.1	4 573 262	738 524
スロープ	3 188.6	3.7	2 781.2	407.4	1 102 349	3.6	1 059 280	43 069
歩行器	7 603.0	8.7	6 798.7	804.2	2 213 601	7.1	1 966 995	246 605
歩行補助つえ	2 053.6	2.4	1 876.2	177.4	231 524	0.7	211 189	20 335
認知症老人徘徊感知機器	358.6	0.4	317.5	41.1	222 147	0.7	196 141	26 006
移動用リフト	682.8	0.8	691.1	△ 8.4	1 060 959	3.4	1 070 748	△ 9 789
自動排泄処理装置	13.7	0.0	14.5	△ 0.8	12 043	0.0	13 074	△ 1 031

注：各年度とも5月から翌年4月の各審査月分の合計である。

図8 福祉用具貸与種目別にみた要介護（要支援）状態区分別件数の割合

